

第26回 インターウニ・ゼミナール（ドイツ語ドイツ文化ゼミナール）

26. interuniversitäres Juniorenseminar für deutsche und japanische Kultur

参加者募集のお知らせ

Leben in Deutschland und Japan heute / 人生

今回のインターウニでは、すばり、「人生（das Leben）」をテーマにします。私たちは誰もが、長い人生のどこかのステージに立っています。今は「青年」の皆さんも、この世に生を受けて「誕生」して以来、「幼児」の頃から言葉や遊びを「学び」、「少年・少女」として「学校」に通い、「友情」を育み、「恋」をし、ときにいろいろな「失敗・挫折」も「経験」しながら、きっとすでに20年ほど、人生を送って来ていることでしょう。これからも、「卒業」したら、「就職」したり「転職」したり、「結婚」・「子育て」をしたりしなかったりして長い人生を楽しんだり悩んだり突っ走ったりしているうちに、いつしか「中年」になり、「熟年」となって「齢」を重ねていくことになります。身近な人の「死」を体験したり、あるいは「介護」をしたり、またされたりすることもあるでしょう。（ところで、「」の中のことは、全部ドイツ語で言えるでしょうか？）

私たちの人生には、それぞれのステージ毎に、それぞれの課題や楽しみ、そして困難や試練があります。それらの現実は、ましてや理想は、人によって、またドイツと日本とで、少しずつ違っているでしょう。今年のインターウニでは、そうした人生のさまざまな段階について、ドイツ人たちと一緒に、ドイツ語でテキストを読んだり話し合ったりして、少し立ち止まって過去をふり返り、また将来をシミュレーションしながら、考えていきたいと思えます。もしかしたら、新しい発想や友達に出会えるかもしれませんし、また自分の人生にドイツ語をもっとたくさん組み込んでいける可能性も見えてくるかもしれません。

春のインターウニ・ゼミナールは、26回目を迎えます。自由参加の教員・学生が年に一度集まるという形で、こんなに長く続いてこられたのも、その都度集まってきてくれた前向きな学生の皆さんの意欲のたまものです。今年も、大学の語学授業とは全く異なる環境で、ドイツとドイツ語を味わいましょう。ドイツが好き、ドイツ語をもっと学びたい、という人はもちろんのこと、ドイツ語を始めただけどマイチ…という人も是非参加してみてください。

ゼミナールには滞在中のドイツ語圏から来日中の学生も何人か参加する予定ですし、韓国からのゲストも呼べるよう交渉中です。彼らとともに、習ったばかりのドイツ語を使いながら、討論するのもいいでしょう。新たに出会った友人と（夜を徹さない程度に）人生を熱く語り合うのもいいでしょう。講師たちも、皆さんと話し合うのを楽しみにしていますし、すぐにドイツ語で言えないような複雑な内容については、通訳をして助けてくれるかもしれません。

楽しく充実したドイツ語漬けの5日間が待っています。さまざまな大学からの参加を期待しています。

2006年12月

主催： インターウニ実行委員会（代表： 星井牧子、相澤啓一、浜崎桂子）

協力： 獨協大学、Goethe-Institut Tokyo（東京ドイツ文化センター）、Deutscher Akademischer Austauschdienst（ドイツ学術交流会）

記

日時： 2007年3月11日（日）～15日（木）

場所： 獨協大学新甲子研修所（最寄り駅は、東北新幹線新白河駅。そこからはバスまたはタクシー。）

〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字馬立1-8

費用： 30,000円（4泊5日宿泊代、食事代、テキスト代、通信費、保険料を含む。なお、往復のバス利用は別料金です。）

募集人数： 90名程度（申込み順。原則として1～4年生までの大学生を対象とします。）

問い合わせ先： インターウニ実行委員会 <kashi07@interuni.jp>

申込み締め切り： 2006年2月3日（土）（なお、それ以前でも応募者が定員を満した段階で締め切りますが、締め切り後でも空きがあれば受け付けますので、2月末日まではメールでインターウニ実行委員会までお問い合わせ下さい。）

備考： ・ 申込みが予定数を越えた場合はキャンセル待ちとなります。

・ 同一大学からの申込みが20名を超えた場合、また学部生以外の方（大学院生など）からの参加申込みについては、それ以外の一般学生の申込みを優先するため、いったんWartelisteに載せてお待ちいただく場合があります。

講師： 相澤啓一（筑波大）、Stefan Buchenberger（奈良女子大）、Rainer Buhtz（東京ドイツ文化センター）、Anne Gellert（DAAD）、柿沼義孝（獨協大）、鎌倉澄（学習院大）、浜崎桂子（神戸市外国語大）、星井牧子（早稲田大）、Stefan Hug（高知大）、Alexander Imig（愛知県立大）、Nadine Kaczmarek（麗澤大）、Sven Koerber-Abe（早稲田大）、Angela Lipsky（獨協大）、三ツ石祐子（慶應義塾大）、境一三（慶應義塾大）、Ute Schmidt（早稲田大）、Holger Schütterle（獨協大）、Jürgen Wittstock（慶應義塾大）、矢羽々崇（獨協大）、他（予定）

◎ 授業は、ドイツ語の語学力別に編成する10名程度の小グループで行います。グループ分け、そのほか詳細は、申し込み受付後、

メールと Web 上にてお知らせします。

- ◎ 研修所にはプールや卓球台がありますので、希望者は水着やラケットを持参してください。13 日午後の自由時間には、水泳、卓球、周囲の散策や温泉めぐりも可能です。
- ◎ 開催場所は交通の便がよくないので、東京から研修所まで貸切バスを往復でチャーターします。3月11日は午前10時にJR上野駅発、15日は夕刻に東京駅着の予定です。途中、東北新幹線新白河駅に立ち寄り、JR線で来た人をピックアップします。料金は、東京からの往復で4,500円、新白河駅から現地までの利用の場合は往復で1,000円です（それぞれ片道利用の場合は半額）。利用を希望する場合、ゼミ申込みと同時にバス利用も申し込んでください。またバス代は参加費と一緒に、事前に払い込んでください。
- ◎ 申し込んだ後に都合がつかなくなった場合、また引っ越ししたりしたりメールアドレス等の連絡先が変わったりした場合等は、必ず実行委員会まで連絡して下さい。
- ◎ 万が一やむを得ない理由で参加を取り消された方には、それまでにかかった実費のみ負担していただき、残金を返金します。（連絡なく無断欠席の場合は返金しませんのでご注意ください。キャンセル手続きの詳細については、申込み手続き後にお伝えします。）
- ◎ インターウニについて、そもそもインターウニとは何なのか？ また、過去のゼミナール・テーマ等についてはインターウニのホームページ <http://www.interuni.jp/> をご覧下さい。

申込み手順：以下の要領で、HP上で手続きをしてください。

- ① インターウニ HP 上で、申し込みフォーム (<http://www.interuni.jp/IU-moshikomi.htm>) を開いてください。
 - ② 申し込みフォームの書き方に従って、申し込んでください。
 - ③ 申し込み後、登録アドレス宛に実行委員会から受付確認メールが送られますので、それを受け取ったら、参加費全額（30,000円）及びバス代（都内から往復の場合、4500円）を所定の口座に振り込んでください。（詳細は受付確認メールにてお知らせします。） なお、申し込み後、1週間経っても連絡がない場合は、メールで実行委員会までお問い合わせください。
- ・2月下旬をめぐり、詳しい案内をメールとインターウニ・ホームページ上で連絡します。
 - ※ Web 上での申し込みが不可能な場合、メールでの申込みも受け付けます。その場合、所定の項目＜名前（日本語、ローマ字）、性別、郵便番号、住所、（携帯以外の）メールアドレス、電話番号、所属大学、学部、学科（専攻）、学年、ドイツ滞在歴（滞在地も）、インターウニ参加歴、その他伝言（名簿へ名前等の掲載不可など）＞を記入の上、実行委員会<kashi07@interuni.jp>宛に申し込んでください。
 - ※ ネット使用がどうしてもできず、Web、メールのどちらからも申し込みができない場合のみ、郵送による申込みを受け付けます。メールでの申し込みと同様、所定の項目を記入の上、以下へ郵送してください。〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 文芸言語専攻 相澤 啓一宛
 - ※ 主催者からのお願い：インターウニでは参加者名簿を作成し参加者全員に配布します。名簿に掲載するのは、名前、所属大学・学部、学年だけです。申し込みの際にはメールアドレスやドイツ語学習歴などの記入を求めています。これらは事務連絡およびゼミ運営に必要な情報を得るためのものであり、それ以外に情報を利用することはありません。なお、上にあげた名簿記載項目に関しても非掲載を希望する場合は、申し込みの際に備考欄にその旨記入の上、主催者にご相談下さい。

	11. Sonntag	12. Montag	13. Dienstag	14. Mittwoch	15. Donnerstag
8.00		Frühstück 起床・朝食			
9.00		Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenunterricht グループ授業	Gruppenunterricht グループ授業	Evaluation 総括
12.00		Mittagessen + Pause 昼食・休憩			
14.00	Anreise 到着				Abreise 解散
	Einführung 案内 Vorträge 講演	Gruppenunterricht グループ授業	Freie Zeit 自由時間	Gruppenunterricht グループ授業	
17.00		Abendessen + Pause 夕食+休憩			
19.00		Abendprogramme (Sprachspiele, etc)	Abendprogramme (Debatte, Gedichte)		Änderungen vorbehalten 変更の可能性あり
21.00	Gruppeneinteilung グループ分け			Schlussfeier パーティー	
	!!!??	Kneipe / Nachtruhe ??!!! 懇親会 / 就寝			